



射水市立小杉小学校 学校だより

杉っ子

第2号

令和4年5月13日

新年度になって1か月余りが過ぎ、子供たちは学校生活にも慣れてきたようです。緊張からか、登校すると先生の手をぎゅっと握っていた1年生のAさん。「Aちゃん、おはよう」と明るく声をかけてくれる友達や「Aちゃん、どきどきしているんだね」と言って、そっと応援してくれる友達のおかげで、Aさんは手を握らなくても大丈夫になりました。どの子も得意なことが違い、それぞれのよさがあります。自分との違いを認め、温かく寄り添う1年生の姿に学ぶべきことが多いなと感じました。

風薫る爽やかな5月。月末の杉っ子スポーツフェスタに向けての練習も始まっています。自分の成長や友達のよさ、上級生とのつながりを実感できる毎日であり、行事にしていきたいと思います。



交通安全教室を行いました

射水警察署をはじめ射水市生活安全課、交通安全協会より20名近くの方が来校してくださいました。低学年は横断歩道の渡り方の現地指導、3年生は自転車の乗り方の実技指導をしていただき、上学年は自転車の安全で正しい乗り方をDVDを使って学びました。



「止まる、右、左、右をよく見る、耳で聞いて、手を挙げて渡る」と、唱えながら練習しました。



右左右、そして右後方の確認をすること、自転車のこぎ出しの仕方、交差点の渡り方等を丁寧に教えていただきました。

5月は事故が多い月です！気を緩めずに



3年生の実技指導の様子を見ていると、実際に道路で乗るにはまだ練習が必要なお子さんも見られました。安全意識を高め、正しく道路を歩いたり自転車を利用したりできるように、子供たちの様子を見ていきましょう。

分散学習参観 ご来校ありがとうございました

体育館での受付や譲り合っの参観等、ご協力をいただき、ありがとうございました。「ぼくの家は明日だよ」と話しかけてくれる子供もいて、どの子も学習参観を楽しみにし、はりきっているようでした。



今年度の児童会スローガンは

愛言葉でつながる笑顔
～やる気！元気！みんなが輝く杉っ子を目指そう！～

色団結成集会 5月6日

五月晴れの青空の下、全校児童がグラウンドに集まりました。音楽に合わせて入場する1年生を拍手で迎えた後、計画委員が今年のスポーツフェスタのスローガンを声高らかに唱えてくれました。

1年生が校歌の1番を歌った後、全校児童で2番3番を歌いました。そして、6年生の応援コールの発表です。どの色団も大きな声でやる気にあふれ、結束力の強さが伺えます。6年生は、この日の発表に向けて工夫を重ね、休み時間も自主的に練習していました。

これから色団の仲間と仲よくがんばるぞ、スポーツフェスタでがんばるぞと、やる気がわいた集会でした。



代表委員会でスポーツフェスタのスローガンを真剣に話し合っています。



1年生の校歌発表。かわいく元気な歌声が響きました。



6年生の色団コールの発表。色団を中心にみんなが輝く学校をつくっていかうという意気込みが伝わります。

<学校生活から ほっこり>



朝、児童玄関に立っていると、2年生の子供たちが「私たちも挨拶運動をする」と言って来てくれました。わけを聞くと、「挨拶をすると笑顔が増えるから」と教えてくれました。当番ではなく自主的な活動で、人数もメンバーもその日によって違いますが、どの子も笑顔です。最近「天気がいいから外でやってこよう」と、活動の場を広げています。「挨拶をすると、きもちいいよ」「挨拶が返ってきたらうれしいよ」と、がんばっています。自分が幸せになるのが挨拶なのですね。

掃除が終わった後に、テーブルを動かすとゴミが出たのでとっていると、「ありがとうございます」と声をかけてくれる5年生の男の子たちがいました。その子たちはゴミを取り忘れたかも思っただけで掃除場所を確認に来たのだそうです（ゴミはきれいにとってありました）。こんなすてきな言葉かけを自然にできる杉っ子に感謝しました。「ありがとう」は人を幸せにする言葉ですね。